

東京外かく環状道路（関越～東名）工事現場付近での
市道路線等の陥没について（経過報告【速報】）

1 概要

東京外かく環状道路（東名～関越）本線トンネル（南行）工事現場付近で、市道等の陥没が発生しました。現在は、応急復旧が完了し、現地は通行止めしています。

2 発生日時

令和2年10月18日（日）12時30分頃

3 場所

調布市東つつじヶ丘2丁目21番地・23番地間の市道東83-5号線

【別紙1】

4 現地の状況

- ・ 陥没の大きさ 縦2.9m×横5.2m程度
- ・ 仮復旧完了 10月19日（月）5時30分頃

深さ4～5m?
計測不可

※現在は、誘導員配置のうえ通行止め

5 避難の状況

- ・ 3世帯5名とペットが都内ホテル等へ避難（他1世帯は新居へ）
（out of 3世帯）

6 本線シールドマシンの位置

別紙2のとおり

7 経過

別紙3のとおり

市の把握内容

<10月17日(土)>

夕方頃

地表面計測結果では、沈下の進行は無し

<10月18日(日)>

8時30分頃

現地の道路が少し落ちていることを測量業者が確認【写真①】

9時30分頃

地表面の沈下を確認

11時30分頃

道路の亀裂を測量業者が確認【写真②】

11時40分頃

道路の陥没を測量業者が確認【写真③】

11時45分頃

NECCOへ

・守衛から街づくり事業課職員へ連絡

・市からネクスコ東日本へ現状確認

➢東つつじヶ丘2丁目21番地付近の市道が5cmほど落ちている

➢東京ガスには連絡済み

➢ネクスコ東日本の担当者とJVが現地に向かっている

11時55分頃

・街づくり事業課職員から道路管理課職員へ連絡

・街づくり事業課職員から都市整備部長へ連絡

12時10分頃

・ネクスコ東日本から街づくり事業課職員へ連絡

➢東名インフォメーションセンターで避難者を受け入れる準備をしている

12時15分頃

・街づくり事業課職員 現地到着

➤現場確認及び周辺住民や測量業者に状況を確認

12時20分頃

- ・警察 現地到着（住民から調布警察へ通報があったとのこと）
- ・水の音とともに、舗装が大きく陥没【写真④】
- ・現地の規制を開始

12時20分頃

- ・街づくり事業課職員からネクスコ東日本へ連絡
➤現地確認を急ぐよう要請
- ・消防が出動（住民から通報があったとのこと）

12時30分頃

- ・水の音とともに、舗装及び民地が大きく陥没【写真⑤】

12時40分頃

- ・街づくり事業課から東京ガスへ緊急連絡
（現地向かっていることを確認）

12時45分

- ・街づくり事業課から下水道課へ緊急連絡 現地確認要請

12時50分頃

- ・街づくり事業課職員から東京水道(株)へ緊急連絡 現地確認要請

13時頃

- ・ネクスコ東日本が周辺住民に避難を要請（近隣8件）

13時15分

- ・街づくり事業課職員から東京電力へ緊急連絡 現地確認要請

13時50分頃

- ・ネクスコ東日本 現地到着【写真⑥⑦】

15時頃

- ・水道，下水道，ガス，電気のライフラインに異常がないことを確認
- ・市長 現場到着，市民へ戸別訪問

16時30分

- ・市HP掲載・プレス発表

16時40分

・ 応急措置として埋土（砂）の投入を開始【写真⑧】

17時頃

・ ネクスコ東日本 プレス発表【別紙3】

<10月19日(月)>

5時30分 応急復旧完了【写真⑨】